

希少39

てんまるやま

天丸山ヒノキ・ハコネコメツツジ



1. 森林管理署：群馬森林管理署
2. 森林計画区：西毛森林計画区
3. 所在地：群馬県多野郡上野村
4. 林小班：群馬県 多野郡上野村乙父沢山国有林 59 ぬ外
5. 面積：119.35 ha
6. 設定年月日：昭和 52 年 4 月 1 日（1977 年 4 月 1 日）
（変更年月日 平成 5 年 4 月 1 日）
平成 30 年 4 月 1 日 旧天丸山天然ヒノキ植物群落保護林から名称変更
7. 法的規制：水源かん養保安林、都道府県自然環境保全地域特別地区
8. 設定目的：岩角地といった特殊な立地において、ヒノキを主体とした天然針葉樹林が形成され、学術上及び森林施業上の考証として貴重である。また、天丸山山頂の岩角地にはハコネコメツツジの生育地があり、生態学的考証の場として学術上貴重である。このため、土地的極相林として成立しているヒノキ群落、ハコネコメツツジ群落の希少な個体群を保護するため設定する。
9. 特 徴：標高1,060～1,550m。

保護林は天丸山の西側斜面から、沢を越えた向かい側の斜面まで広がり、全てが天然生林である。保護林全体に中齢から高齢級のヒノキが生育し、イヌブナが混生する林相にある。保護対象であるヒノキは、保護林内の岩場に多く生育している。

10. 保護・管理及び利用に関する事項：禁伐、更新は原則として天然下種更新によることとする。

